

## その他留意事項について

- ・介護職員の処遇改善加算の変更点について
- ・運営推進会議(介護・医療連携推進会議)について
- ・業務管理体制の届出について

青森市 福祉部 介護保険課

令和5年度 介護サービス事業者等集団指導

## 介護職員の処遇改善加算の変更点について

介護職員処遇改善加算、介護職員特定処遇改善加算、介護職員等ベースアップ等支援加算について、「介護職員等処遇改善加算」に一本化する。  
※一年間の経過措置あり

ア 職員間の賃金配分は、引き続き介護職員への配分を基本とし、特に経験・技能のある職員に重点的に配分することとしつつ、配分のルールは設けず事業所内で柔軟な配分を認める。

イ 新加算の配分方法について、新加算のいずれかの区分を取得している事業所も、一番下の区分の加算額の1/2以上を月額報酬に充てること。その際、介護職員等ベースアップ等支援加算を取得していない事業所が、新たに加算を算定する場合は、ベースアップ等支援加算相当分の加算額について、その2/3以上を月額賃金の改善として配分すること。

ウ 職場環境要件について、生産性向上及び経営の協働化に係る項目を中心に、人材確保に向け、より効果的な要件とする。

提出先：介護保険課 事業者チーム

様式：青森市ホームページ(<http://www.city.aomori.aomori.jp>)

ホーム＞福祉・健康＞事業者の方へ＞福祉・介護事業者＞高齢福祉・介護サービス事業  
＞申請・届出＞介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算の届出について

# 運営推進会議（介護・医療連携推進会議）について

## 1 運営推進会議（介護・医療連携推進会議）

運営推進会議（介護・医療連携推進会議）とは、事業所（施設）の活動状況を報告し、評価を受け、必要な要望・助言等を聴く機会を設けるものです。

対象となるサービス種類	開催回数	備考
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	6月に1回	<p>&lt;構成メンバー&gt; 利用者 利用者の家族 地域住民の代表（町会長、民生委員等） 市職員又は地域包括支援センター職員 等</p> <p>&lt;開催方法&gt; 以下の要件を満たす場合は、複数の事業所の合同開催が可能です。 ① 利用者及び利用者家族については匿名とするなど、個人情報・プライバシーを保護すること。 ② 同一の日常生活圏域内に所在する事業所であること。 ③ 合同して開催する回数が、1年度に開催すべき開催内容の半数を超えないこと。 ④ 外部評価を行う場合は、単独開催とすること。 （定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護）</p>
地域密着型通所介護	//	
認知症対応型通所介護	//	
小規模多機能型居宅介護	2月に1回	
認知症対応型共同生活介護	//	
地域密着型特定施設入居者生活介護	//	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	//	
看護小規模多機能型居宅介護	//	



## 業務管理体制の届出について

新規指定及び届出事項の変更申請は電子申請にてお願いします。

業務管理体制の整備に関する届出システム

<https://www.laicomea.org/laicomea/>

システムのマニュアルは上記サイトからダウンロードできます。

事業所が追加・廃止になった際も届出が必要です！！

青森市ホームページ(<http://www.city.aomori.aomori.jp>)

ホーム＞福祉・健康＞事業者の方へ＞福祉・介護事業者＞高齢福祉・介護サービス事業  
＞申請・届出＞業務管理体制の整備に関する届出